

教員プロフィール

平成 28 年 8 月 29 日

日本医療科学大学

所属学科・専攻	保健医療学部	医療・基礎教育科	
氏名	天野 修司	職位	助教
学位	修士(国際関係科学)ジョージア工科大学		
The academic degree (英語学位表記)	Master of Science in International Affairs		
略歴	平成15年大阪府立大学経済学部卒業 平成21年ジョージア工科大学(米国)国際関係科学修士課程修了 平成21年慶應義塾大学研究員 平成23年長崎大学国際連携研究戦略本部助教 平成25年慶應義塾大学特任助教 平成26年日本医療科学大学保健医療学部助教		
担当講義	国際関係論、国際保健学、国際看護論、医療英語、実践英語、英語 I		
専門分野	国際関係論、国際保健学、医療英語		
研究テーマ	バイオセキュリティ		
主要業績	<p><書籍> 『軍縮辞典』日本軍縮学会編・著(編纂委員:天野修司他27名)、信山社、平成27年10月。</p> <p><主要論文等> 「米国におけるデュアル・ユース性が懸念される研究(Dual Use Research of Concern; DURC)に関する政策動向」天野修司・齋藤智也、ウイルス65巻2号、平成27年12月。</p> <p>「我が国におけるバイオセキュリティ政策の課題:米国との比較による分析」天野修司・竹内勤、日本医事新報(No.4671)、株式会社日本医事新報社、平成25年11月。 他、多数。</p> <p><国際会議> 「Biodefense, Biosecurity and Biosafety: Japan's Perspective」天野修司・青木節子、第7回日米メディカルバイオディフェンスシンポジウム、米国、平成25年11月。</p> <p>「Changes in Awareness of Dual-Use Issues in Japan」天野修司、生物兵器禁止条約締約国会合カナダ主催サイドイベント、スイス、平成24年12月。 他、多数。</p> <p><学会発表> 「生物学的脅威に対抗するための医薬品の研究開発:米国の事例を中心に」天野修司・齋藤智也、第55回日本熱帯医学会大会・第29回日本国際保健医療学会学術大会、平成26年11月。 他、多数。</p>		
所属学会	バイオセーフティ学会、国際安全保障学会、日本軍縮学会		
社会活動等	慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所客員研究員 日本軍縮学会『軍縮辞典』編纂委員(生物・化学兵器) 日本バイオセーフティ学会ニューズレター編集委員		
在学生に一言	いっしょに世界を変えよう。		
受験生に一言	大学は楽しいです。充実した学生生活を送るためにがんばってください。		